

# ネコノミ

成虫は雄雌にかかわらず吸血しま

す。最近のノミによるヒトの健康被害は、ネコノミによるものが、ほとんどです。多くの哺乳動物（ネコ、イヌ、ネズミ、キツネなど）に寄生します。

生態

卵→幼虫→蛹→成虫の順に成長します。

卵は、宿主（ネコ、イヌなど）の体表から疊、

床、絨毯、天井裏などに落ち、その場所で孵化します。

幼虫は、カーペットや絨毯の繊維の間、疊の下、

床下や家具の裏側、板の裂け目、犬小屋の下などで

生活します。脱皮をおこない、糸を吐いて繭をつ

り、蛹化し、成虫になります。

被害

ヒトにより個人差はありますが、吸血された部位のはげしい痒み、腫れ、水泡

ができるなどの症状が数日間続くことがあります。

| ネコノミ被害 |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    | 発生時期   |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|--------|
| 1      | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | はっせいじき |
|        |   |   |   |   |   |   |   |   | ←  |    |    |        |



ネコノミ成虫  
体長：約2.0mm（♂）  
約3.0mm（♀）  
中脚、後脚が発達し、跳躍能力が非常に高いです。  
吸血する。



ネコノミ幼虫  
体長：約4.5mm  
ゴミ中の有機物や親の排泄物を餌にしています。  
吸血しません。

▶ 膝から下に虫さされ被害が集中する場合は、ノミを疑ってみる必要がある  
あります。

白色系のズボンをはいて歩くと、ノミがいる場合は、

ノミが膝下にたかり、発見しやすくなります。

## 防除

- ペットの適正な飼育および管理



(かかりつけの動物病院に相談をしましょう。)

## 駆除方法

- 室内で被害にあった場合は、掃除機による清掃をおこないましょう

(畳下、床下、布団などのノミが生活している可能性がある場所)

- 燐煙型殺虫剤の使用

(卵は殺虫剤に対する抵抗性があることため、日をおいてから再度、

掃除をしましょう。)

- 野良猫の通り道となっている可能性がある場所を掃除しましょう

(誤って、ノミの被害に遭わいために、素肌を出さないように注意し、

作業をしましょう。また、虫除けスプレーを使用しましょう。)

さらに詳しい情報を知りたい場合は、以下の図書を参考にしてください。

1. 松崎沙和子 武衛和雄 著：都市害虫百科 朝倉書店 (1993)
2. 野口玉雄 監修 小川賢一 篠永哲：自然界の危険600種 有害生物図鑑 危険・有毒生物 (2003)
3. 山梨県福祉保健部衛生薬務課 衛生公害研究所：日常生活と周辺の虫たち (2001)